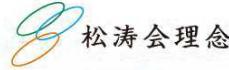


健康と生きがい。 シニアライフを考える ゼン・ハーツ



医療・介護・福祉の連携により地域社会に貢献いたします。
～あなたの歓びが、私の生きがいです～



撮影者:松谷 法史

日次

海風巻頭言

二〇一五年の年頭に寄せて

新任医師職員紹介

松涛会トピックス

ドクターの言

安岡沖洋上風力発電建設反対のデモ行進について

「平家踊絶踊り大会に参加して」

平成26年度

松涛会文化祭

下関市海響マラソン2014 完走おめでとう！

避難訓練を終えて

敬老の日「祝い膳」

ケータウン山の田ミロハナホーム

「秋の外出ツアーリに行ってきました。」

子供みこし

アニマルセラピー犬の効果

ロボットスーツHAL® 片脚用を用いたリハビリ

平成26年度 リハビリテーション科 実習受け入れ状況

平成26年実習受け入れ(社福)

第6回くじら料理コクーン

オフタイムの「コマ」職員旅行記

社会福祉法人「コース

フロイデ金比羅職員あいわい

施設内紹介

アラカルト

竣工式

QCサークル九州支部西部九州地区大会

特別賞受賞

医療法人社団
松涛会広報誌
No.40 新年号
平成27年

新年号

新年号 発行年月日／平成27年1月1日
No.40 ☎ 安岡病院 083-258-3711

発行元／医療法人社団・社会福祉法人 松涛会 〒759-6604 下関市横野町3丁目16番35号
はまゆう苑 083-258-3800 <http://www.syoutoukai.or.jp>

2015年2月 新築移転 介護老人保健施設(在宅強化型)コスモス



介護老人 保健施設



通所リハビリ 短時間リハビリ (機能訓練)



住宅型有料 老人ホーム



医療法人社団 松涛会
コスモス事務局 長崎 藤田
〒759-6604 山口県下関市横野町3丁目16番35
083-258-3030
9:00~17:00・土曜日は12:00まで/日曜定休
<http://www.syoutoukai.or.jp/>

慶節 二〇一五年の年頭に寄せて

新任医師・職員紹介



斎藤 正樹
松涛会 理事長



戸田 健一
安岡病院長



金子 隆幸
呼吸器内科

年頭の御挨拶

「挨拶は人の心を結ぶ黄金の鎖と云われる。午前8時頃になると、スタッフの出勤が始まる。既に掃除中の外注T社のスタッフにも挨拶を交わす。「私は働くことに感謝して、子に伝えてやる」と云う。子は親の背中を見て育つ。

廊下やトイレ等が綺麗に清掃されているのはこのスタッフのお陰である。感謝!

二、反面教師

高齢者のイメージとして「シミ、シワ、白髪、円滑、認知症」等がある。諸氏は若い。しかし、何れ高齢者になる。高齢者を反面教師として出来るだけ精神的に若さを保ちたいものだ。

三、フロイデ金比羅

終戦後10年(昭和30年)、高齢者比率は僅か5%であったが、今年より10年後(平成37年)には30%を超えることが予想され、実に6倍の右肩上がりの伸び率である。

団塊の世代の人達が後期高齢者を迎える頃を見通し、広く明るい環境の下、快適なA.D.L(日常生活)が営まれるように、昨年末に福祉施設が竣工しました。

青木製作「海の幸」「萩焼き」の陶板、現安倍晋三総理の直筆「フロイデ金比羅」の石碑等が、米館する人々の目をひく。

BCS(日本建築業協会)賞を受賞した「フロイデ彦島」と共に是非観察下さい。

年頭にあたり、皆様、ご家族の御繁栄と松涛会の益々の発展を祈念致します。

二〇一五年
元旦

一、挨拶と感謝

平成26年度の診療報酬改定は、実質マイナス1.26%と厳しいものでした。社会保険費の財源確保に充てるため今年10月に10%上がる予定の消費税も経済状況から平成29年4月まで延期となりました。財源確保とともに医療関連職種のマバワー不足も厳しい状況が続いています。

厚労省は、団塊世代が後期高齢者となる2025年に向けて、権限を県知事に委譲し、2次医療圏ごとに医療機関の機能分化強化と連携、居宅施設を含めた在宅医療の充実を図っています。

安岡病院も、他の医療機関と連携をはかり、松涛会グループの力を結集し、さらに地域に求められる医療の提供に努める必要があります。昨年7月から、医療療養病棟(1病棟)を在宅復帰機能強化病棟とし、今年2月に新築移転予定の老健コスモスも在宅生活支援強化型を取得し、在宅医療の一歩に応えています。人材確保に関しては、昨年2名の外科系(金子弘中)医師と1名の内科系(野原)医師が入職、診療のレベルアップがはかれています。

今後の医療のキーフォードである「地域包括ケアシステム」の要のひとつとなる「地域包括ケア病棟」の新設が安岡病院にとっても地域の医療需要に応じて必要と考えます。

ハドルは高く厳しい道のりですが準備をはじめる1年としたいと考えています。

この1年が皆様にとって、稔りある1年となることをお祈りいたします。

二〇一五年　元旦



戸田 健一
安岡病院長



金子 隆幸
呼吸器内科

皆様、新年明けましておめでとうございます。
平成26年度の診療報酬改定は、実質マイナス1.26%と厳しいものでした。社会保険費の財源確保に充てるため今年10月に10%上がる予定の消費税も経済状況から平成29年4月まで延期となりました。財源確保とともに医療関連職種のマバワー不足も厳しい状況が続いています。厚労省は、団塊世代が後期高齢者となる2025年に向けて、権限を県知事に委譲し、2次医療圏ごとに医療機関の機能分化強化と連携、居宅施設を含めた在宅医療の充実を図っています。

安岡病院も、他の医療機関と連携をはかり、松涛会グループの力を結集し、さらに地域に求められる医療の提供に努める必要があります。昨年7月から、医療療養病棟(1病棟)を在宅復帰機能強化病棟とし、今年2月に新築移転予定の老健コスモスも在宅生活支援強化型を取得し、在宅医療の一歩に応えています。人材確保に関しては、昨年2名の外科系(金子弘中)医師と1名の内科系(野原)医師が入職、診療のレベルアップがはかれています。

今後の医療のキーフォードである「地域包括ケアシステム」の要のひとつとなる「地域包括ケア病棟」の新設が安岡病院にとっても地域の医療需要に応じて必要と考えます。

ハドルは高く厳しい道のりですが準備をはじめる1年としたいと考えています。

この1年が皆様にとって、稔りある1年となることをお祈りいたします。

二〇一五年　元旦

二、挨拶と感謝

挨拶は人の心を結ぶ黄金の鎖と云われる。午前8時頃になると、スタッフの出勤が始まる。既に掃除中の外注T社のスタッフにも挨拶を交わす。

「私は働くことに感謝して、子に伝えてやる」と云う。子は親の背中を見て育つ。

廊下やトイレ等が綺麗に清掃されているのはこのスタッフのお陰である。感謝!

三、反面教師

高齢者のイメージとして「シミ、シワ、白髪、円滑、認知症」等がある。諸氏は若い。しかし、何れ高齢者になる。高齢者を反面教師として出来るだけ精神的に若さを保ちたいものだ。

四、フロイデ金比羅

終戦後10年(昭和30年)、高齢者比率は僅か5%であったが、今年より10年後(平成37年)には30%を超えることが予想され、実に6倍の右肩上がりの伸び率である。

団塊の世代の人達が後期高齢者を迎える頃を見通し、広く明るい環境の下、快適なA.D.L(日常生活)が営まれるように、昨年末に福祉施設が竣工しました。

青木製作「海の幸」「萩焼き」の陶板、現安倍晋三総理の直筆「フロイデ金比羅」の石碑等が、米館する人々の目をひく。

BCS(日本建築業協会)賞を受賞した「フロイデ彦島」と共に是非観察下さい。

年頭にあたり、皆様、ご家族の御繁栄と松涛会の益々の発展を祈念致します。

二〇一五年　元旦

安岡病院の感染対策委員会、委員長としての

菊池先生の長年のご苦労に感謝して

ICD 金子 隆幸

ICDの経験があるということで新参の私が菊池先生の後を引き継ぐこととなりました。業務引き継ぎで大部の「院内感染レポート」を手渡され出来ればこれも継続して欲しいといわれました。

読み進むにつれしがりとした感染対策がなされておりることを知り後任者としては大助かりです。ですが、これまでの御苦労を推察しますと、感謝の文を記さずにおれない気持ちとなり筆をとった

次第です。

当院では感染対策上の問題として神経難病病棟では人工呼吸器を多く使用し、医療介護病棟では気管切開、経管栄養とおむつをしている患者

が多く、回復期リハ病棟では患者との身体接触の機会が多い上に身障者、トイレの使用率が高く、緩和ケア病棟では免疫力低下により多くの耐性菌

を保有して入院されることが多いなど多くの注意点があります。先生は10年以上前から当院の感染対策の専門家として活動され特に5年前からAntimicrobial stewardship(AMS)とい

う米国感染症学会と医療疫学学会から提唱された概念を導入して「抗生素の使用制限」と「介入とフィードバック」を取り組みました。具体的にはすべての注射用抗生物質の使用に際して、届出書、仮の感染症名、検体の提出を義務づけ、耐性菌が検出された場合は1か月後に監視培養を行います。この結果を月毎に集計し症例ごとに使用抗生素、使用期間、担当医師名を公表します。これに医師ごとの抗生素使用範囲も添付します。

さらに抗生素使用に問題あれば医師に直接指

安岡沖洋上風力発電建設反対のデモ行進について

松涛会グループ常務理事 斎藤 英樹

地域住民を無視した民間会社1社による風力発電計画。昨年9月23日、健康被害、環境破壊の観点から風力反対の大規模デモ行進(子供から高齢者まで千名以上)が開催。風力発電建設に断固反対する地域住

民の強い決意を感じた。反対署名数は7万3千超(昨年12月1日現在)。



この度医療安全管理者を拝命いたしました。

患者様が安心して安全な医療を受け、職員が良質な医療を提供できる環境を整えることが私の役目と考え、医療者と患者様との相互信頼。松涛会の歴史の中で培われた安心の心を引き継いでいきたいと思います。

昔から「衣食住足りて」と申します。3年半の介護現場で感じた事は上質な食事は命を紡ぐといふことです。下関市内に大きく広がった各拠点を美味しい食事のネットワークで繋いで行きたいと思います。



栄養統括課長
黄丹 恵美子

63歳呼吸器内科医として21年半勤務した下関医療センター(旧厚生病院)を退職して10月1日から安岡病院に勤務しています。厚生病院では重症の患者さんの多いのに驚きました。その方々に若いうちの方々が優しく声かけてくる姿を随所でみます。あなたの歓びが、私の生きがいという朝の唱和を実践しているのだなと感じ、その度に温かい気持ちになります。自分も十数年を取り若い時のようには働けませんが、桜の老木が春に花を咲かせるように少しでも病院に役立つ人材でありたいと考えます。スタッフの皆さんと楽しく、長く安岡病院に勤めることができればと思っています。



医療安全管理室 室長
藤田 美晴

63歳呼吸器内科医として21年半勤務した下関医療センター(旧厚生病院)を退職して10月1日から安岡病院に勤務しています。厚生病院では重症の患者さんの多いのに驚きました。その方々に若いうちの方々が優しく声かけてくる姿を随所でみます。あなたの歓びが、私の生きがいという朝の唱和を実践しているのだなと感じ、その度に温かい気持ちになります。自分も十数年を取り若い時のようには働けませんが、桜の老木が春に花を咲かせるように少しでも病院に役立つ人材でありたいと考えます。スタッフの皆さんと楽しく、長く安岡病院に勤めることができればと思っています。



新任医師・職員紹介
金子 隆幸
呼吸器内科



新任医師・職員紹介
金子 隆幸
呼吸器内科

